

令和6年度学校経営方針について

朝霞市立朝霞第四中学校長

太田 禎治

1 学校教育目標

- (1) 自ら学ぶ生徒の育成
- (2) 心豊かな生徒の育成
- (3) たくましい生徒の育成
- (4) のぞみつづける生徒の育成

2 目指す学校像

「生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校」

3 学校経営方針

～学校教育目標の実現へ向け、教職員の力を結集し、地域に開かれた学校を創造する～

- (1) 生徒一人一人が主体的に学び、自己を高める教育の実践
- (2) 生徒一人一人が自分の良さに気づき、良さを伸ばそうとする教育の実践
- (3) 生徒一人一人が自分の成長を感じ、感動を実感できる教育の実践
- (4) 学校・家庭・地域が三位一体となり、生徒の自己実現に向け連携する教育の実践

4 目指す生徒像

- (1) 自ら学び、自分の考えをしっかりと持つ生徒
- (2) 心豊かに、他者の考えにも耳を傾け、気持ちを考えられる生徒
- (3) たくましく、自ら健康を管理する生徒
- (4) 自らの良さに気づき、未来への羅針盤を持ちながら、のぞみつづける生徒

5 目指す教師像

- (1) 生徒を中心に考え、一人一人にしっかりと寄り添える教師
- (2) 教育に対する情熱と使命感を持ち、人間性ゆたかな教師
- (3) 変化にしなやかに対応し、研修と修養につとめ、学び続ける教師

6 本年度の重点目標

- (1) 学習指導の充実

- ・主体的・対話的で、深い学びのある授業 ・学習規律<四中スタンダード>の徹底
- ・AIドリルを活用した、個別最適な学びに向けた授業改善
- ・生徒一人一人を生かし伸ばす指導と校内研修の推進

(2) 生徒指導の充実

- ・組織的な生徒指導体制の構築 ・生活規律<四中スタンダード>の徹底
- ・いじめ防止と道德教育の推進 ・生徒指導加配（小中連携に係る）教員の活用

(3) 教育相談の充実

- ・組織的な教育相談体制の構築 ・不登校解消へ向けた生徒一人一人への支援の充実
- ・日常的な観察による生徒理解 ・さわやか相談室・家庭・関係諸機関との連携推進
- ・特別な支援を必要とする生徒への理解と学習支援（特別支援教育の推進）

(4) 道德教育の充実

- ・授業における指導と評価の研究推進 ・道德教育推進教師を軸とした研修体制の確立
- ・全教育活動を通じた、豊かな心の育成といじめの防止
- ・人権意識の涵養 ・「命の安全教育」の実践

(5) 進路指導・キャリア教育の充実

- ・生徒の自己実現へ向けた全体計画・年間計画の策定 ・体験活動、体験学習の実施
- ・自己実現への羅針盤となるキャリアパスポートの活用 ・情報発信と進路相談の充実

(6) 特色ある学校づくりの推進（◎朝霞第八小学校と連携した取組）

- ◎児童会・生徒会や作品、合唱等の交流 ◎授業参観・出前授業による教職員の交流
- ◎ふれあいまつりによる地域との相互連携 ・生徒会によるボランティア活動の活性化

(7) 教育環境の整備

- ・危機管理マニュアルによる確実な危機管理 ・安全点検による瑕疵への迅速な対応
- ・実効性のある避難訓練の実施 ・安全マップに基づく通学路の安全指導

(8) 家庭・地域との連携の推進

- ・学校だより等による積極的な情報発信と連絡ツールの活用 ・各種行事の実施（体育祭・合唱コンクール・授業参観等の保護者・地域への公開）
- ・学校運営協議会の積極的推進 ・学校応援団の実施 ・地域人材の有効活用